

経営改善部門

静岡県静岡市 有限会社 なかじま園
(代表取締役：中^{なかじま} 正^{まさこ}子 氏)



- 作付面積：1.1ha（施設いちご0.9ha、施設メロン0.2ha）

（注）数字は平成30年当時のもの

経営展開のポイント

- ・ 平成8年に設立した農業法人で、「ビジネスとは顧客への満足の提供～感謝の気持ちを忘れずに～」を経営理念に、いち早く直売に取り組み、販売イベントにも積極的に出店するなどして顧客を獲得。平成23年にはカフェをオープン。売上は10年前から約2.5倍に増加するなど、経営発展に貢献。
- ・ いちごの販売内訳は、直売（インターネット販売含む）が8割、スーパー・デパートなどでの委託販売が2割。消費者への直売を重視し、顧客管理システムを用いて顧客管理を徹底。カフェの開業により、直売の販売額も伸びており、相乗効果がみられる。
- ・ カフェの経営に関しては、メニュー、レシピ、運営のノウハウを常に学び、改善につなげている。メニュー開発を毎年行い、農家のスイーツであることをアピールするために、いちごをふんだんに使うよう工夫をしたり、生のいちごを提供できない時期には、夏季限定でメロンを使ったメニューを考案したりするなど工夫。
- ・ カフェでは、いちごのジャムやコンポートなど、様々な商品を販売。カフェメニューで使用しているいちごのソースを来客者の要望により商品化。
- ・ いちごは土耕栽培が中心で、堆肥と有機質肥料を利用した土づくりを行うことで、いちご本来の味を追求。生物農薬や紫外線照射装置を導入するなど、化学農薬を減らした生産に取り組んでいる。また、積極的に栽培技術の勉強会などに参加し、情報収集・技術習得に努めている。